

メッセージ	原因と処置
ルート案内を中止します。	ルート案内中にスクロール操作を行ったとき。 → 現在地 を押す。
行程距離が長すぎるため探索できません。再設定してください。	行程距離が 1000km 以上のとき。 → 目的地、経由地を変更して再度ルート探索を行ってください。
パナソニック専用地図ディスクに入れ替えてください。	指定外の地図ディスクを入れたとき。 → 地図ディスクを確認してください。
ディスクを読み込み中です。	地図ディスクに結露、キズまたは指紋などの汚れなどがあるとき、または地図ディスクの裏表が逆のとき。 → 地図ディスクを確認してください。 確認後も、このメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。
ディスクをお確かめください。	種々の操作をしたとき。 → 再操作しても、このメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。
VICS の情報はありません。	VICS 情報が無い場合に表示されます。 → FM チューナーの周波数設定や光・電波ビーコンのアンテナが正しくセットされていることを確認してください。
通信ユニットが接続されていません。	通信ユニットが接続されていない状態で、インターネットを開始したとき。 → インターネットを利用する場合は、通信ユニット（別売）を接続してください。
ETC ユニットが接続されていません。	ETC ユニットが接続されていない。 → ETC ユニット（別売）を接続してください。

お手入れ・ディスクの取り扱い

本機のお手入れ

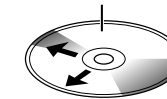
乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので使用しないでください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



ディスクのお手入れ

地図ディスクが汚れている、または指紋が付いている場合は、水を含ませた柔らかい布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭いてください。

記録面(光っている面)



内側から外側方向へ拭いてください



回転方向に拭かないでください

レンズのお手入れ

市販の DVD 用・CD 用レンズクリーナーは、使用しないでください。クリーニングを行う場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

結露について

寒いときヒーターをつけるなどで、急に車内の温度が上がったとき、本機内部の光学系レンズや地図ディスクに露（水滴）を生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、正常な動作をしない場合があります。結露の状況にもよりますが、地図ディスクを取り出して約 1 時間ほど放置しておけば、結露が取り除かれ正常に動作します。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」にご相談ください。

取り扱い上のお願い

ケースからの出し入れにご注意ください。ラベル面や記録面に紙などを貼ったり、キズをつけないでください。ディスクは曲げないでください。ディスクの二重入れはしないでください。同梱の地図ディスクは、2 層の DVD-ROM ディスクのため、指紋などの汚れが読み込みの障害になることがあります。記録面に触れないようにしてください。



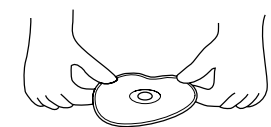
記録面に触れないでください

保管上のお願い

長時間使用しないときは汚れや、ゴミ、キズ、そりなどを避けるために、ディスクは必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置くことは避けてください。

- 1 長時間直射日光の当たる場所
(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 2 湿気やゴミ、ほこりの多い場所
- 3 暖房機具の熱が直接当たる場所

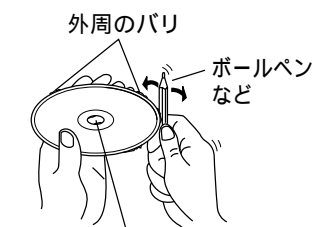


曲げないでください

新しいディスクの使用上のお願い

ディスクによっては、センターホールや外周にバリが残っている場合があります。バリを取り除いてからご使用ください。誤動作の原因になります。

CD アクセサリーとして市販されているプロテクトフィルムやスタビライザーは本機に使用しないでください。故障の原因になります。



センターホールのバリ

外周のバリ

ボールペンなど